

■協議記録 (※別紙次第の通り進行)

(1) 景観計画骨子素案の現状報告

□ 別紙説明資料1『景観計画骨子素案』を用いて、現状の景観計画骨子素案について報告を行いました。

(2) 推進方策等の検討 (ワークショップ)

□ 別紙説明資料2『市民等の協力・参画に係わる推進方策の意見集約』を基に、以下のWS検討項目について概要説明を行った後、WS作業を行いました。

● 市民等の参画・協力に係わる推進方策についての検討

■ WSの内容を以下に示します。

1) WS概要

WSで意見集約する内容

- ① 市民等が行う景観まちづくり活動のアイデア出し
→緑化や清掃等の景観美化活動
- ② 景観への関心や意識が高まる方策のアイデア出し
→市内にある優良な景観資源のいくつかを市民参加で「〇〇景」として設定
→優良な景観の建築物等の「〇〇景観表彰」制度
- ③ 上記の①の活動や②の方策への支援策 (助成も含む) のアイデア出し
→優良な生垣等の景観に対して一定の助成

2) WSの結果

【A班】

(●:市民及び市の提案 ◎:コンサルの提案)

アイデア項目	どんなことをすべきと考えますか	その他
①市民が行う景観まちづくり活動のアイデア	【組織づくり】 ●市民生垣手入れ隊 (ボランティア) の登録をして育成をする ●景観調査隊の市民組織を設立する ◎市が景観活動組織を登録団体とし認知する	●国道 298 号の防音壁が緑化をしているので他の地域の防音壁も緑化する (アルミから変える) ●生垣の整備をする ●各小学校に自分たちの地域特徴を主張してもらおう
	【具体的活動内容】 ●小グループによる三郷景観マップを作成する ●川の清掃活動にボランティアを募集する ●花と緑を育むためのボランティア活動を行う ●町会活動の一環としてアイデアを募集する ●清掃活動など街全体の景観を考え、きれいな街にするための活動を行う ●景観教室の運営をする ●コンクリート製隧道 (トンネル) 企業の塀など殺風景な部分に絵画等を設置する ●“おらが街の特色の” 各地域創出活動 ●ご近所さん同士で声を掛け合い美化活動を実施する ●町会における (定期的な) 町内美化活動を行う ●自分の家の周りの美化 (清掃) 活動を行う	
②景観への関心や意識が高まる方策のアイデア	【コンテスト等】 ●優良景観を対象とした写真コンペを行う ●景観写真コンテストを開催する ●美的センスを高める為の美術展等を行う ●田園の美しさを強調するような催しをする (→5月にこいのぼりを泳がせる) ●三郷の美しい風景の写真展望をスーパーなど人が集まる人の目にふれやすい所で、小さくても良いのでこまめにやる ●景観賞をつくり表彰する ●GreenTax として賦課と顕彰を行う	●水辺誘導 農業用水路などへの四季を通じての誘水を行う ◎「三郷 30 景」を市民で選定する
	【啓発】 ●景観教室等意識を高める活動を行う ●景観賞の発表に合わせて啓発後援会等を実施する ●景観ボードを設置してニュース活動を掲示する ● (ウォーキングも兼ねて) 定期的なタウンウォッチングを実施する ●行政が各会合等に出向く ●街の変化を写真で定期的に撮り、HP 等で見れるように公用する ●住宅地の中にある身近なところの美しい風景を市報などで紹介する	

③①の活動や②の方策への支援策(助成)のアイデア	【資金的な支援】 <ul style="list-style-type: none"> ●活動資金を提供する ●奨励策の創設をする ●既存の駐車場でコンクリートを緑化ブロックに変更する場合に助成をする ●屋敷林の保護及び維持のための管理費助成制度をつくる ●ブロック塀等を生垣にする際の助成制度をつくる ●税を軽減する ●良好な景観形成活動をする団体等へ景観アドバイザー等の人的支援をする ●良好な景観形成活動をしている団体への補助制度をつくる ●良好な景観形成を図る為の事業補助制度をつくる ●景観重要建造物等の維持管理の為の補助制度をつくる 	—
	【物的・啓発支援】 <ul style="list-style-type: none"> ●苗木の頒布助成を行う ●植物の種・苗木を配布する ●学識経験者のノウハウを活かす ●優良景観の視察研修を行う ●良好な住環境に向けて、モデル紹介を推進する ●景観レンジャーの創設及び支援を行う ●*緑の苗木株(草花)の助成を行う 	

【B班】

アイデア項目	どんなことをすべきと考えますか	その他
① 市民が行う景観まちづくり活動のアイデア	【緑の育成】 <ul style="list-style-type: none"> ●中央地区で樹木の1軒1本運動を行う ●町会等で生垣の緑化協定を行う ●シンボル樹を植える(→ららシティの果樹) ●町会、緑化団体、各家庭等による道路沿いの緑化活動を行う 	—
	【商業エリアにおける活動】 <ul style="list-style-type: none"> ●店前のオープンスペースに格好の良い机及び椅子等を設置する ●店の中がよく見えるようにウィンドウに広告物を貼らないようにする ●三郷駅前のイルミネーション 	
	【ゴミの処理】 <ul style="list-style-type: none"> ●1日1個のゴミ拾い作戦を行う ●ゴミのポイ捨てを民間に委託して取り締まる ●インターA地区の清掃をする ●歩道の草取りをする ●民間による夜の景観づくりを行う ●(カヌーや船が浮かべられる)きれいな川にするための活動をする 	
② 景観への関心や意識が高まる方策のアイデア	【啓発】 <ul style="list-style-type: none"> ●シンボル樹木が残るような意識づけをする ●自分の家の前は自分で掃除をする意識付けをする ●緑を意識して大事にする 	—
	【コンテスト等】 <ul style="list-style-type: none"> ●「建築物」「活動(そうじ)」「通り」を表彰する ●景観シンポジウム等の開催及び景観表彰の同時開催を行う ●ガーデニングのPRを行う ●景観スポット(→中川、富士山)の募集及び指定を行う ●桜の名所(→三郷浄水場)で夜桜のライトアップをしてPRをする(但し、駐車スペース等の問題あり) ●町会回覧板(掲示板)に市内の良好な景観写真を貼る 	
③①の活動や②の方策への支援策(助成)のアイデア	【緑を守り・つくる仕組み】 <ul style="list-style-type: none"> ●ブロック塀を無くすか、高さを低くするように誘導する ●樹林(大木)を守る仕組みづくりをする ●住宅にも緑化指導をする ●行政で景観スポットを整理する(←広報活動や立て看板の設置駐車スペースの確保) 	—
	【資金的な支援】 <ul style="list-style-type: none"> ●生垣の手入れが大変なので生垣助成を行う 	

3) 講評

A、B班に共通するものとして、今後の三郷市の景観形成において「市民との関わりを保つことが重要ではないか」と読み取れる提案（アイデア）がありました。

一つは、市民の景観への意識変革、啓発方策の提案です。二つ目は、そのために必要となるものであり、市民が良好な景観形成に積極的に係わるための組織づくりと育成への提案です。そして三つ目は、これらを支える支援策の提案です。いずれも、今後の良好な景観形成を推進して上で重要な提案であると思われます。